



2学期スタート

今年は2学期の開始が早く、例年とは違う夏休みになりましたが、体育大会や文化祭（小松高祭）など学校行事の多い2学期が始まりました。ライフデザイン科3年生にとっては、受験シーズンのスタートです。皆、進路実現に向けて、気を引き締めて頑張っています。中学生の皆さんも進路実現に向かって、実りある2学期にしましょう！

8月5日（水）は中学生体験入学でした。多くの中学生の皆さんに参加していただき、ありがとうございました。



<体育大会>

食物調理技術検定1級

7月4日（土）

3年生が食物調理技術検定1級に挑戦しました。調理時間内に完成できるように、学校や家庭で何度も練習を重ね、本番に挑みました。検定は、主題「15歳の妹の誕生日祝い」に沿って、指定調理の“鶏肉を使った焼き物”と“カスタードプディング”に加え、オリジナル献立3品の計5品を90分間で調理しました。



小松東保育所訪問

7月21日（火）

「子ども文化」の授業で、小松東保育所訪問を行いました。新型コロナウイルス感染症の予防対策を行い、絵本の読み聞かせや壁紙づくりを幼児と一緒に行いました。元気いっぱいの幼児と触れ合うと自然に笑顔になり、楽しい時間を過ごしました。



学校給食献立作成に向けての講義

7月30日（水）

7月30日（水）、西条市の栄養教諭と野菜ソムリエのお2人をお招きし、「野菜の栄養と学校給食」というテーマで講義いただきました。その後、班に分かれて、地元の野菜や魚を使った給食献立作成を行い、発表を行いました。今後、試作を繰り返し、地域の小中学校の給食として提供されるように研究を進めていきたいと思えます。



私たちの班が考えたのは『ごはん、鯛とはだか麦の漁師風スープ、鶏肉の唐揚げ』です。



小松地域未来塾（第1回まちかど家庭科室～ふらっと～）

8月29日（土）

小松未来塾は、学校・家庭・地域連携推進事業です。8月29日（土）に小松高校ライフデザイン科3名が、高校出前講座で消しゴム判子づくりを教えました。中学生の保護者の方々も来てくださり、小松町花である『椿』の判子づくりを楽しみました。本校は、文部科学省から「地域協働による高等学校教育課改革推進事業（プロフェッショナル型）」の研究指定を受けており、研究の一環として、椿文化の普及に取り組んでいます。なお、今回の出前授業は、多世代交流活動として、今後定期的にも実施する「まちかど家庭科室～ふらっと～」の企画の今年度第1回目となります。

